

# 原っぱ

第39号

R1年10月発行  
介護老人保健施設  
アルカディア

9月15日(日)

## 敬老会



2019.09.15

各フロアで、「敬老会」が行われ利用者様へのお祝いを行いました。当日のオヤツには「紅白まんじゅう」をお出し、翌日16日(月)昼食には「天ぷら御膳」をお出しました。



2019.09.15



2019.09.15



2019.09.15



2019.09.15



8月24日(土)

# 納涼祭



各フロアで納涼祭が行われました。  
夜からは武蔵村山の花火大会を屋上から観覧し夏を楽しまれました。



## すいか 割り



## 2019年7月27日(土) 三ツ藤自治会祭り



今年も三ツ藤自治会祭りに参加し、例年通り「焼きそば」「たこ焼き」「牛串」「じゃがバター」「クレープ」「かき氷」の6店舗を出店しました。



## 武蔵村山市 9月8日(日) 福祉まつり



第25回福祉祭りに参加し「焼きとうもろこし」「牛串」「ジュース」を出店しました。





# 施設紹介

# 特集

ご覧いただいている皆様に「特集記事」として「施設体制」や「職員体制」「各部署の役割」など、アルカディアを知って頂ける場としてお送りさせていただきます。

アルカディアには、6つの専門職があり各部署で様々な役割を担っています。今回はその各専門職について紹介したいと思います。



アルカディアには126名の職員が働いており、その内118名が専門職になります。一人ひとりのスペシャリストが利用者様の一助となるように連携しています。

## 相談員

社会福祉士 3名  
社会福祉主事 2名

《3ページ》

## リハビリ

理学療法士 10名  
作業療法士 3名  
言語聴覚士 3名

《3ページ》

## 医師

## 看護 & 薬剤師

医師 2名  
看護師 27名  
薬剤師 1名

《4ページ》

## アルカディア



## 介護

介護福祉士 51名  
介護士 4名  
介護助手 9名

《4ページ》

## 栄養科

管理栄養士 1名

《5ページ》

## 施設 ケアマネジャー

介護支援専門員 2名

《5ページ》



# リハビリテーション

当施設には理学療法士 10名、作業療法士 3名、言語聴覚士 3名計16名のリハビリ職員が在籍しています。

その中でも、言語聴覚士が3名在籍している施設は非常に少なく、アルカディアでは「摂食嚥下」に力を入れています。

※「摂食嚥下」とは・・・

食物を認識してから口に運び、取り込み噛んで飲みこむまでのことです、



## STの取り組みについて

リハビリというと、身体のリハビリのイメージが強いと思いますが・・・

### 【言語聴覚士】

言語聴覚士の専門はコミュニケーションと摂食嚥下です。

コミュニケーションと言う事から、認知症リハビリ（回想療法・指先を使った創作活動）口・喉の動きなど、脳機能の細やかな働きまで考えてリハビリを実施します。

また、当施設には多くのご高齢の方がご入所されています。そのため、肺炎予防としての働きも重要と考え「安全に食事をする為にはどうしたら良いのか」をテーマに、嚥下評価や食事形態、食事の際の姿勢などの取り組みをしています。ご利用者様の必要な栄養が取れるように「医師・栄養科・看護・介護・介護支援専門員」と連携を図って支援しています。

食事やコミュニケーションなどについて不明な点がございましたら、お気軽にお声かけ下さい。

リハビリテーション科 言語聴覚士 長嶺 久保 岡村



## 相談員

当施設には相談員が5名おり「社会福祉士」と「社会福祉主事」の資格をもっています。

在宅でお困りのご家族様や居宅介護支援事業所、入院中の病院などから相談を受け、入所や短期入所サービスの調整を行なっています。

また、施設のご利用時には、施設利用料や施設生活内容についてのご説明を行い、入所後は「医師・看護・介護・栄養・リハビリ」といった多職種と、身体状況や住宅環境など、ご自宅に戻っても安心して生活が出来るよう連携

し在宅復帰できるよう支援しています。

ご本人の身体状況や介護者の状況、住宅環境により退所先を「ご自宅」または「他の施設」へと相談して決めていきます。

「まだ先のことだけど・・・。」施設の中を見学してみたいという、ご相談もお受けしております。

お気軽にお問い合わせください。



支援相談員 篠原 薮島 小池 木下



# 介護



当施設の介護職員は介護福祉士51名 介護士4名 介護助手9名の計64名でご利用者様の介護を行っています。  
常勤職員の中で、介護福祉士の取得率は97%となっており、今期中に100%の取得を目指しています。



我々介護職員がケアに当たる際、一番慎重に行っている事が、ご利用者様とのコミュニケーションです。まったく知らない所に来て、自分が何をしたいかがわからない時に、自分を知っている人がいて優しく声をかけてくれる、この第一印象がケアをする上で大事だと思っています。

認知症の方なら尚更です。話した内容も記憶に無く「なんでこの場所に自分がいるのだろうか？」そんな方々に対しても、当施設では「認知症専門棟」があり、東京都の認知症実践者研修を修了した職員が全体の60%、認知症実践リーダー研修を修了した職員が認知専門棟に1名、他フロアにも3名在籍しています。



認知症は現在のところ完治は難しいとされています。しかし、認知症の進行は適切なケアを行っていれば、緩やかに遅延させる事が出来ると言われています。

我々の施設では認知症の方でも「その人がその人らしく生活できるよう」支援をさせて頂いています。是非お気軽にご見学にいらして下さい。

介護士長 安達

# 看護



当施設には計27名の看護師がご利用者様の看護にあたっています。

※夜勤体制は、3フロアで

看護師1名と介護職員7名です。

## ・看護師の役割

介護老人保健施設は、病院とは違い「生活の場」です。その中で看護師は、ご利用者様の日々の健康管理全般を主な業務としています。身体・精神状態を基に生活機能をアセスメントし、ご利用者様やご家族様の要望を取り入れながら、基礎疾患が悪化しないよう予防的ケアや感染予防に取り組んでいます。

夜間休日は医師が常駐していないため、24時間体制で急変時の対応や看取りケアでは、看護師が重要な役割を担っています。病状悪化時は、施設内でも医療を行います。専門的治療が必要な場合は、協力機関と連携を図り入院治療に繋げています。

また、病院だけではなく近隣事業所等との地域連携にも取り組んでおり、在宅復帰支援への取り組みも各部署と協働し進めています。

## ・対応可能な医療処置

インスリン・血糖検査・吸引・褥瘡処置・創処置・点滴・採血

胃ろう・バルーン管理・ストーマ・ウロストミー・在宅酸素など行っています。

看護部長 横瀬



# 栄養科

## ・毎日の食事

楽しい食事の提供を一番に考え、当施設での行事食は1年間に約25回の行なっており、イベント食によってはコスチュームなど着て配膳しています。なかでも毎月の郷土料理は大変好評で、食事とともにお品書きを提供し雰囲気も大切にしています。



## ・栄養管理

毎月の体重測定・食事量から体重の増減率を把握し、体重の減少やBMIが基準値より下回っている時は低栄養状態から改善できる方法を検討しています。その際「食形態、食器、姿勢、食事に集中できる環境など」を考慮しご本人の状態に合わせて対応しています。



## ・他職種との連携

「医師・看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護支援専門員」とともに、栄養管理や安全な食べ方に関する検討を行なっています。

特に医師の指示のもと「経口摂取維持」への取り組みを行う際、他職種で適切な「食形態、トロミの有無、トロミ濃度、むせ込みの有無、摂取スピード、食事姿勢」の観察や情報収集を行い、常に状態に合わせた対応を行なっています。

栄養管理を行うためには食事介助に直接関わる「看護師」や「介護士」、身体機能の維持向上に関わり食事環境を整える「リハビリ科」、ケアプランを作成する「介護支援専門員」との協働が重要となるため連携を念頭に日々の業務を行なっています。

栄養科科长 管理栄養士 大津



# 施設ケアマネジャー



## 1、役割

2000年に創設された「介護保険制度」により、介護施設においてケアプラン（施設サービス計画）の作成が義務付けられています。その計画書の作成担当が「施設ケアマネジャー」です。在宅担当のケアマネジャーとは違い、施設ケアマネジャーが担当出来る人数は、最大で100人までなっています。

当施設の入所可能人数は148名ですので、2人のケアマネジャーが在籍し利用者様全員の施設サービス計画書を作成しています。

計画書作成の他に、介護保険認定代行申請（更新・変更）や在宅復帰に向けての支援、訪問指導等も私達の重要な役割となっています。

## 2、取り組みについて

利用者様や家族様に介護保険制度の事を分かり易くご説明できるように努めています。施設内の他職種との連携を図り、知り得た情報は共有しています。

在宅復帰、他施設入所希望と、ご要望は様々あると思いますが、どなたでも安心して相談していただけるよう、邁進していきます。

施設ケアマネジャー 介護支援専門員 瀬戸口 橋本



書道家シンガーソングライター  
～ 友近890 (やっくん) ～  
今年もお招きしました！



書道家シンガーソング  
ライター  
友近890 (やっくん)  
が来所しました！  
今年も友近890をお招  
きし「歌・書道」を披露  
していただきました。



 **通所** 居宅向け  
6月13日(木) **説明会**



通所リハビリテーションで「今後のリハビリテ  
ーションについて」という内容で近隣ケアマネジャー  
向けの説明会を行いました。  
当日には22  
事業所、計2  
4名の方が参  
加して下さい  
ました。



**武蔵村山第八小学校**



5月25日(土)  
午前と午後に分か  
れ武蔵村山第八小学  
校の運動会に、計8  
名のご利用者様が児  
童の応援に行ってい  
きました。



**6月4日(火)**



今年も「ひまわり保  
育園」年長組の園児20名  
が来所され、元気いっ  
ぱいの歌を披露して下  
さいました。



**ひまわり  
保育園**



7月7日(日)

各フロアで七夕祭りをを行い、牛乳パックで作った手作りの短冊に、ご利用者の皆様は願いを込め記念写真を撮られました。



## 編集後記

10月に入り少し肌寒い季節となりましたが皆様いかがお過ごしですか？

今年の夏は雨が多く各地で台風や豪雨による被害が多くみられました。施設として職員の防災への意識による利用者様の安全や自治会への協力が重要となる事を再認識するきっかけとなりました。

さて、今回は「特集記事」としてアルカディアで働く専門職について紹介させていただきました。各専門職員が連携し利用者様の一助となるよう協働している内容となっております。

感染予防が重要となる季節となります。体調には十分注意しお過ごしください。

※今回の掲載内容につきましては  
ホームページにも掲載されています。



発行：医療法人財団 立川中央病院  
介護老人保健施設 アルカディア

広報：アルカディア 広報委員

〒208-0021 武蔵村山市三ツ藤1-98-1

TEL 042-569-3900 (代)

FAX 042-569-1441

## 通信欄

### お知らせ

#### ※インフルエンザ予防接種のお知らせ

11月よりインフルエンザワクチンの予防接種を行います。ご入所の方は、問診票をご記入の上、ご返信下さい。また、通所リハビリテーション、短期入所をご利用の方は、かかりつけ医にて接種をお願いします。

#### ※面会についてのお願い

風邪やインフルエンザ、ノロウイルス等が心配される季節となりました。施設内での感染症まん延防止のため、11月より面会時には、手洗い・うがい・マスク着用をお願いいたします。面会はフロアの所定の場所や1階ロビーをご利用ください。小学生以下のお子様の面会の際は、1階ロビーでお願いいたします。

#### 行事 イベント その他 情報

10月5日 武蔵村山第一中学校 吹奏楽部コンサート

10月6日 3階：運動会

10月20日 4階：運動会  
2階：足湯

10月29日 東京都介護老人保健施設大会

11月20～22日 全国介護老人保健施設大会(大分県)

11月27日 九施設合同災害訓練

12月 クリスマス会(日付未定)

QRコードからホームページ  
がご覧になれます。 →

